



すこやかニュース

第33号

- 発行 -

2014年1月

- 編集 -

野上病院
院内新聞委員

泉南市榑井1-2-5

TEL 072-484-0007

年頭所感2014

新年明けましておめでとうございます。今年の干支は午ですが、午は干支の7番目にあたり、前半が終わり後半にさしかかる位置にあります。

馬があてられますが、馬は「ものごとが“うまくいく”」「幸福が駆け込んでくる」など縁起のいい動物として知られています。しかしながら、今年は4月より消費税が引き上げられますが、診療報酬の引き上げは抑えられ、70才から74才の医療費負担増など厳しい医療体制が予想されます。来る超高齢化社会に対し、認知症、介護体制などの社会保障にもっと予算を投入すべきと考えています。

そこで今年度の当院の指針として、「信頼の輪を」を挙げたいと思います。困っている患者さんに対し、援助と支援の輪を広げ、安心、安全な医療を提供したいと考えています。そのために全職員が「患者さんのためにできるだけのことをしよう」という理念を共有し、それを実現するためのあらゆる努力を惜しまないことです。「輪を(WAO)」はもともと泉南市の認知症患者さんを守る標語で、「忘れても、安心、思いやりを」の頭文字をとっています。病棟における抑制ゼロの試みも、多職種連携での十分時間をかけた病状説明も、「信頼の輪」を実践していると言えます。こうした信頼の輪をどんどん広げて、地域から信頼される病院造りに励んでいきたいと思っています。

最後に本年が皆様にとって良い年であることを祈念しています。

院長 野上浩實



病室の窓から見える
私にとって自由のシンボル
真夜中のトイレ通いでよくわかる
看護師さんのよく働くこと

川柳コーナー

松坂嘉治様

当院は
日本医療機能評価機構 認定病院です。



患者様がもっと
安心してかかる
病院になるために。

医療提供のしくみやサービスを向上させ、患者様がもっと安心してかかる病院になるために、当院は第三者評価を受けました。よりよい医療をご提供できるよう、これからもスタッフが一丸となって取り組んでいきます。